

有効的な乳がん検診の方法とは

独立行政法人国立がん研究センターがん予防・検診研究センターは、乳がん検診の科学的根拠を示すガイドラインとして「有効性評価に基づく乳がん検診ガイドライン 2013 年度」を発行しました。

https://www.ncc.go.jp/jp/information/pr_release/2014/0416/index.html

これをもとに、当院では年齢別に以下の方法での乳がん検診を推奨しております。

40歳未満 : 超音波検査 (+ 視触診)

40～64歳 : マンモグラフィー (視触診+超音波検査)

65～74 歳 : マンモグラフィー単独 (+ 視触診)

市の乳がん検診等で視触診のみのももありますが、有効的な発見のためにオプションで超音波やマンモグラフィーをつけることをお勧め致します。

ちなみに、小金井市の乳がん検診受診の方は、年齢別に次のオプションをつけることをお勧め致します。

年齢区分	オプション名	当院のオプション金額
40才未満	超音波検査	5,000円(本体価格)+500円(消費税) = 5,500円(込)
40～64才	超音波検査+マンモグラフィー	10,000円(本体価格)+1,000円(消費税)= 11,000円(込)
65～74才	マンモグラフィー	5,000円(本体価格)+500円(消費税) = 5,500円(込)